



4年ぶりのリアル開催となった医療研究集会 in 山形は、全国各地からの参加者、現地実行委員会のみなさん含めて、450人が参加して初日を終わりました。明日の分科会も大いに学びあいましょう。

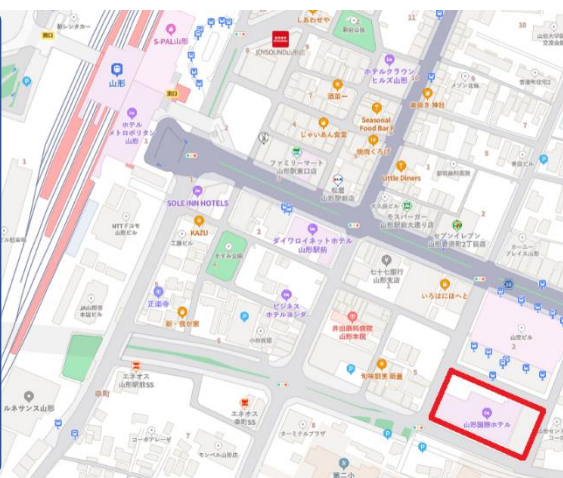
食の分科会を準備した医療生協やまがたの遠藤亮です。山形の食を堪能して下さい。



山形市大曾根餅つき保存会餅つき実演・実食など盛り沢山

場所 山形国際ホテル3階「富士」
時間 18時
*申し込みされた方のみです。

このあと食の分科会



集合場所 山形国際ホテル前
出発時間 7時30分

明日 動く分科会

主催

第50回 医療研究全国集会組織委員会

TEL 03-3875-5871

日本医療労働組合連合会 <http://www.irouren.or.jp/>
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医療労働会館3F

公益財団法人 日本医療総合研究所 <http://iryousouken.jp/>
〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医療労働会館1F

協賛 第50回医療研究全国集会in山形・現地実行委員会／山形県医療労働組合連合会



岡山医師協労組の皆さん。さくらんぼ、芋煮を楽しみにしてきました。

鹿児島からきました。医療研初参加です。全国の運動を学んで、県の活動に生かしたいと思います。



第50回 ヤマガタ 参加者 インタビュー



広島からの参加です。蔵王温泉や山寺にも行ってきました。天気も良くて良かったです。



新潟民医労から4人で参加。久しぶりのリアル医療研。食文化の郷土料理も楽しみに来ました。



済生会下関から委員長はじめ3人で参加です。食の交流会の美味しいお酒と郷土料理を楽しみに来ました。



地元・山形からの参加です。大きな集会で貴重な話を聞いて勉強したいです。

愛知から今回はじめてという仲間も一緒に参加。分科会で発表できること、他施設の事例を聞けることが楽しみです。



山形まめ知識

山形県鶴岡市の特産品「だだちゃ豆」の「だだちゃ」の意味をご存じですか？「だだちゃ」は、庄内地方の方言で「お父さん」を意味する言葉です。かつて枝豆好きの殿様が「今日はどのだだちゃ（オヤジ）の枝豆だ？」と訊ねた事から「だだちゃ豆」と名がついたという説があります。



愛知から家族4人で参加しました。保育があるから安心して参加できます。講演を聞きに来ました。明日は子どもと一緒に動く分科会に参加します。

取材を受けていただいたみなさん。ありがとうございました。